

放生津小学校跡地利活用の これまでの取り組み



令和5年度～利活用検討開始

- オンラインニーズ調査
- 市民講演会など

令和6年度～利活用方針作成

- 市民ワークショップ
- トライアルイベント
- (今後の予定) 利活用のための基本方針の公表



これまでの取り組みで見えてきたこと

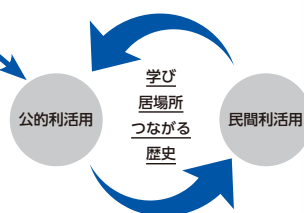
- 地域課題の解決のため、優先事項を地域で共有できました。
- 現在の建物を生かしながら、公共施設に限らず、民間事業者も含めた複合利用を目指すことが共有できました。
- この学校跡地をどのようにしていきたいかという **ビジョン (実現したい未来)** のキーワードが整理されました。
- 公的利活用について整理しました。

主な公的機能 ①災害時の避難所施設・防災施設としての機能

②地域の特色を生かした多様な「学び」が得られる保育園機能

③グラウンドを活用した公園(広場)機能

- 複合施設の場合は、施設全体をマネジメントする人が必要であること。
- 民間利活用は、「地域との連携」や「地域との協力体制」が不可欠なこと。



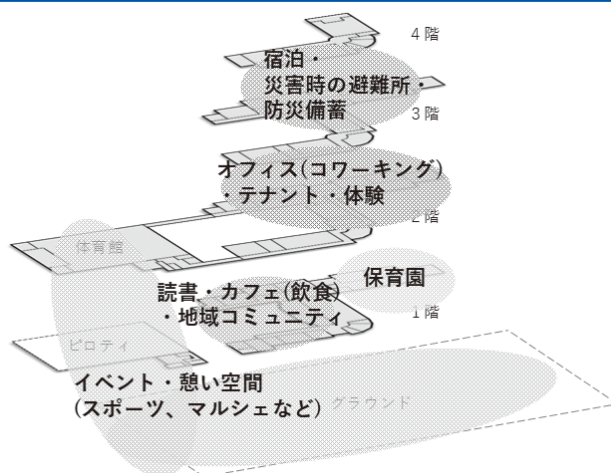
これからの課題

- 民間利活用の可能性の調査
- ビジョンに沿った活用が期待できる民間事業者の掘り起こし
- 安定的に事業継続ができる運営事業者の選定

放生津小学校の跡地利活用を検討する事業者の方は、こちらからご意見をお聞かせください。



問合せ先 公共施設マネジメント推進課
☎51-6638



【フロアごとの活用イメージの一例】

これまでの取り組みの中から出てきた意見などを、具体的に学校の階層に落とし込んだイメージです。

なお、あくまで一例であり、決定したものではありません。